別記様式第９号（第21条第１項関係）　（日本産業規格Ａ列４）

別記様式第九号を次のように改める。

※　困難時届出受理番号	

技能実習実施困難時　届出書

年　月　日

外国人技能実習機構　理事長　殿

届出者

外国人の技能実習の適正な実施及び技能実習生の保護に関する法律第19条第１項の規定により下記のとおり技能実習を行わせることが困難となった場合の届出をします。

記

１届出者	①実習実施者届出受理番号		
	②氏名又は名称	（ふりがな）	
	③住所		〒　－ （電話　—　—　）
２企業単独型技能実習計画	①認定番号		
	②認定年月日		年　月　日
	③技能実習の区分		□　第１号企業単独型技能実習　□　第２号企業単独型技能実習 □　第３号企業単独型技能実習
３企業単独型技能実習生	①氏名	ローマ字	
		漢字	
	②国籍（国又は地域）		
	③生年月日、年齢及び性別		年　月　日（　才）　性別（男・女）
４技能実習を行わせることが困難となった事由並びにその発生時期及び原因			□　企業単独型実習実施者の都合 （理由　□　実習認定の取消し　□　経営上・事業上の理由 □　その他　（　）） □　企業単独型技能実習生の都合 （理由　□　病気・怪我　□　実習意欲の喪失・ホームシック □　行方不明（　年　月　日発生） □　本国の家族の都合 □　その他　（　））